

## 田中 実 先生

### 先生のプロフィール

【出身地】 京都

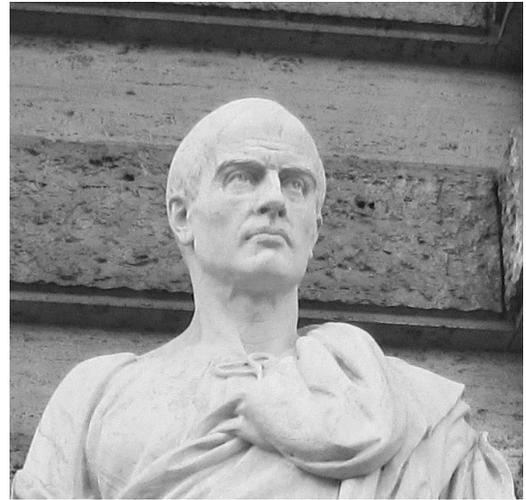
【専攻】 西洋法制史

【近年(2~3年)の担当科目】 西洋法史 A、B

【こだわりの飲み物】

紅茶：Mlesna tea の Adam's Peak とキャラメル

コーヒー：カジタのフォルテ、イタリアの confezionato



### 【専門分野の魅力について】

古代のローマ人になった気分で、法律学が学べることです。また、法を拵えた古代のローマ、そして後代のローマ法学から現代の日本の法や社会を見ることは、この上もなく楽しいです。あとは同じテキストにつきヨーロッパの学者と議論ができること、そして彼らととても仲良くなれることです。

### 【学生時代にやっておけばよかったこと】

もっと旅行しておけばよかったと思います。学部生の時は、引っ込み思案であり旅行をしませんでした。しかし、大学院生の時にヨーロッパに行ったことは良い経験になりましたし、学部生の時に旅行しておけばよかったと思いました。学部の学生さんから旅行に行ったという話を聞くのは、すごく好きですし羨ましいなと感じます。若いときに、国内・国外を問わずもっと様々なところに行けば良かったと思います。

### 【大学時代を振り返って】

友人にも恵まれていました。大学に進学して、自分と全く違う人に出会えたり気持ちがぴったり合う人と出会えたりしました。自分と全く違う人に出会えたことは、とても良かったです。このように、様々な考えを持つ人と出会えるところが大学の良いところだと思います。学生時代に出会う友人は、とても貴重だと思うので大切にしてほしいなと思います。

### 【学生時代に失敗したと思うこと】

もっと様々なことに挑戦すれば良かったと後悔しています。学部生の時は、引っ込み思案であり積極的に自分から行動するタイプではありませんでした。「学部生の時に旅行に行けば良かった」というのもその一つです。また、学生さんの話を聞いて、もっと違うことも経験したかったと思うことがあります。

学業面では、履修しなかった分野があることです。時間割の関係上仕方なかったとはいえ、その分野は今でも少し苦手なので、講義で聴いておけば良かったと思います。

### 【学生に向けて】

自分の意思や頑張りでなんとかなることと、自分の力ではどうしようもないことが世の中にはあります。ですが、とにかく、朗らかに生きてほしいというのが私の願いです。

★ ミドル 田中 ゼミの実態! (2023年度ゼミ生6名)

★ 田中 先生のトリセツ

ローマ人気質で、ヨーロッパの経験から、私達日本人の価値観との相違点を示してくれるところ。

一度話し始めると、気づいたら時間が経っているくらい没頭し、研究者としての一面を垣間見ることが出来るところ。

ローマ法の説明の際に、法律の基礎から、分かりやすく図式化するなど関係性を具体的に示して丁寧に、日本の法律との対比や類似点を示してくれるところ。

#### 日々や休暇中の課題

##### 【日々の準備、課題】

発表の準備、配付資料を読んてくる

##### 【長期休暇課題】

特になし。

#### 活動内容

ローマの政治体制やローマ喜劇など、それぞれの興味のあることをテーマとして設定し、それについて発表した。

また、ローマの債権法・物権法を学ぶとともに、その一部については担当者を決めて順番に発表した。